

# 京都府総合計画（概要版）

～ 令和5（2023）年4月1日?令和9  
（2027）年3月31日／改定のポイント

将来構想／基本計画／地域振興計画

トと8つのビジョン

2023-04-01?2027-03-31

府政運営の羅針盤

## 2 改定の背景と経緯

歴史的転換点に対応し、現行計画期間を待たず前倒しで改定。構造的課題の深刻化と、絆・交流・働き方の変化を踏まえ再設計。

2019



府政運営の羅針盤となる  
『京都府総合計画』策定

2020?



新型コロナ拡大／原油・  
物価高騰／国際情勢の大  
きな変化

2022年12月



社会の大きな転換点を踏  
まえ計画を前倒し改定

2023?2027



基本計画・地域振興計画  
の計画期間

### 従来からの構造的課題

人口減少／少子高齢化／地域社会の衰退

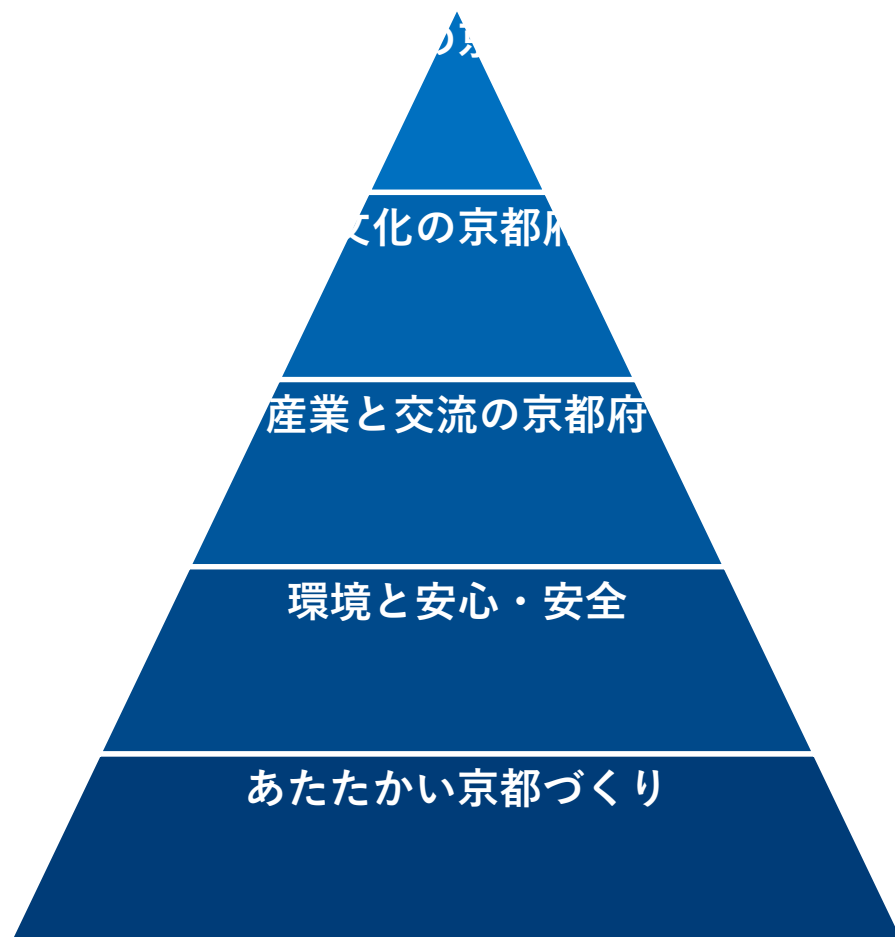
### 気づきと変化

絆・交流の重要性／働き方・価値観の変化（テレワーク・地方移住）／デ  
ジタル化対応

『安心』『温もり』『ゆめ実現』の3視点で『あたたかい京都づくり』を推進

# 3 京都府の未来2040?将来構想（4本柱）

概ね20年後（2040）の京都府：絆を核に、文化を継承・創造し、産業と交流を豊かに、環境と共生し安心・安全を実感。



人権尊重／包摂／誰もが能力発揮、生涯現役で活躍

文化の力を継承し、新たな価値を創造・発信

大学・企業集積×データ活用×イノベーションで世界に注目される企業が各地域に立地

脱炭素／防災・減災／犯罪抑止で地域の豊かさを実感

『安心』『温もり』『ゆめ実現』で府民が幸せを実感

# 4 総合計画の役割と3層構成

条例第4条に基づく最上位計画。府のめざす方向性を将来構想・基本計画等で明示。計画期間：令和5（2023）年4月1日?令和9（2027）年3月31日。

## 総合計画の定義・役割

### 最上位計画

府政運営の羅針盤／理念・方向性を体系化

### 計画期間

2023.4.1?2027.3.31

## 3層構成

### 将来構想

2040年を展望した理念的将来像

### 基本計画・地域振興計画

8ビジョン＋基盤／8広域連携プロジェクト／分野別  
基本施策／山城・南丹・中丹・丹後

# 5 『あたたかい京都づくり』の3つの視点

安心

感染症・自然災害・犯罪から命と暮らしを守る

温もり

子どもをあたたかく育み、生活や絆を守る

ゆめ実現：産業・文化・スポーツ・学生の力が発揮できる社会

コミュニティと府民との信頼関係を土台に施策を届ける

誰もが未来に希望が持てる『あたたかい京都づくり』を推進

# 6 8つのビジョン（安心・温もり・ゆめ実現）

ポイントと到達目標（抜粋）

## 安心／温もり



健康・医療・福祉：京都版CDC創設／医療提供体制の持続化／地域包括ケア強化



災害・犯罪等からの安心・安全：常設危機管理センター／流域治水／防犯・交通安全力強化



子育て環境日本一：風土・地域・職場づくり／教育費負担軽減／行動宣言企業拡大



生涯現役・共生：女性・高齢者・障害者・留学生が活躍／リカレント教育／多様な参画

## ゆめ実現



環境先進地：ZET-valley形成／再エネ最大活用／3R推進／生物多様性センター



京都産業：リーディングゾーン／スタートアップ・エコシステム／事業承継強化／フードテック



文化：文化庁京都移転の好機／伝統文化継承／XR融合でコンテンツイノベーション



交流と連携：学生の力の地域参画／移住・RMO／観光・スポーツを通じ活力創出

# 7 主な到達目標（抜粋）

2026年までの具体目標を掲げ、成果を可視化。

## ■ 安心・温もり分野

▼  
健康寿命の延伸

アピールポイント  
2016→2026で+1.25歳

実施例  
データヘルス推進／3大生活習慣病の減少へ

□  
介護人材の確保

アピールポイント  
2021?2023累計 7,500人

実施例  
認証制度・育成・定着支援

🏠  
防災・防犯力の向上

アピールポイント  
防災士 2,700人養成／刑法犯 15,000件以下維持

実施例  
流域治水／地域防犯教育／ICT活用

# 8 社会の転換点：課題から機会へ

構造的課題の深刻化に対し、オール京都の連携とDXで新たな価値創造へ。

## 深刻化する構造的課題

### 人口減少・少子高齢化

コミュニティ弱体化／地域の衰退／労働需給の歪み

### 社会経済の不安定化

感染症・原油・国際情勢／サプライチェーン毀損

## 府政の新たな方向性

### あたたかい京都づくり

『安心』『温もり』『ゆめ実現』の3視点

### 連携とDX

市町村・大学・企業の広域連携／デジタルで価値創造



# 9 推進フレーム（基本計画／広域連携／分野別施策）

## 基本計画の推進

8つのビジョン＋基盤整備



重点分野・主要な方策・到達目標



人・物・情報・日々の生活の基盤づくり

## 広域連携・分野別施策

8つの広域連携プロジェクト（産業／環境／文化スポーツ／観光交流）



分野別基本施策（20分野）：現状・4年の具体方策・数値目標



成果の見える化と進捗管理

# 1 8つの広域連携プロジェクト

府全域で連携し、相互補完で施策効果を高める。

## □ 京都府北部地域連携都市圏

産学公連携／物流・港湾強化／職住一体の生活圏

## □ 南丹地域スポーツ&ウェルネス &ニューライフ

スポーツ健康モデル／クロス産業／都市×田園

## □ 京都府南部イノベーションベルト

新名神周辺の近未来都市形成／アート&テクノロジー融合

## □ グレーターけいはんな

サステナブルスマートシティ／最先端研究とオープンイノベーション

# あたたかい京 都づくり

## □ 産業・物流

リーディングゾーン配置／環日本海物流促進／人材流入

## □ 環境

ゼロカーボン地域創出／水素・3R・生物多様性の連携

## □ 文化・スポーツ

多彩な文化体験の集中的開催／プロスポーツ連携

## □ 観光・交流

産業観光・ミニMICE誘致／関係人口拠点・仕組み構築

市町村・大学・企業・府が連携し、地域の魅力と活力を創出

# 1 改定のポイント（5ステップ）

歴史的転換点に対応するため、理念から実装まで一貫連動。

1



# 1 地域振興計画（山城・南丹）

各地域の資源・特性を生かし、基盤整備と連携で魅力・活力を創出。

2

## 山城地域（新名神効果を最大化）

### 方向性

右岸整備の計画的推進／学研都市連動でイノベーションベルト形成／相楽東部の未来づくり／都市エリア機能充実

### 数値目標（例）

子育て良い環境90％／道路整備4箇所／移住者1,250人（2022?2026累計）／防災重点ため池対策131箇所

## 南丹地域（スポーツ&ウェルネス）

### 方向性

スポーツ健康エリアの基盤活用／河川整備など災害対策／暮らしの安心まちづくり

### 数値目標（例）

製造品出荷額3,810億円／地域産木材77,500?／移住者750人（累計）／周遊・滞在型ツアー2,000人／タイムライン40件

# 1 地域振興計画（中丹・丹後）

海・里山・まちの魅力を活かし、安心・交流・産業を加速。

3

## 中丹地域（若者定着・交流拡大）

### 方向性

UIターン促進／地域資源×交流／舞鶴港活用／交通ネットワーク整備／原子力防災の充実

### 数値目標（例）

移住2,035人／賛同275人・団体／観光満足度：海の京都90%・森の京都90%／土砂要対策箇所308→316／防災士375人

## 丹後地域（海の京都×産業振興）

### 方向性

安全な地域構築／人権尊重・子育て応援／ものづくり・農林水産振興／基盤整備・起業促進

### 数値目標（例）

土砂対策199→203／『まもっぷ』掲載280／観光消費単価12,200円／新規開業1,000事業所／移住1,250人／新規就農91経営体